## 冬休みの過ごし方について(お願い)

横浜美術大学 美術学部長 加藤 良次

2020年も終わりが近づきました。振り返れば、新型コロナウイルス感染症により、遠隔授業と対面(登校)授業の良し悪しを痛感しつつ、感染予防対策と学業の両立を学生・教職員一同で試行錯誤してきた9ヶ月でした。後期から対面(登校)授業が実現できたのは、日頃から感染予防対策を徹底し、学内クラスターを発生させないよう気を付けてくださっている学生・教職員のみなさんのおかげです。本当にありがとうございます。

さて、冬休みが明ければすぐに4年次生は卒業制作展です。学内展、選抜展の詳細は追ってWebポータルや研究室よりお知らせしますが、新しい生活様式での、ある意味新しい卒業制作展になります。今のベストを発揮できるよう、研究室でも十分にサポートしていきたいと思います。また、在学生のみなさんもぜひ卒業制作展に足を運び、刺激を受け、自身の制作に活かしていただくことを願っています。

そこで、残りの2020年度の授業・卒業制作展が無事に開催できるよう、改めてみなさんにお願いです。

## ○冬休みの過ごし方について(お願い)

新型コロナウイルス感染症は、全国的に感染者増加の傾向となっています。学生のみなさんは、一層の感染防止対策を徹底していただき、ご自身の健康に十分ご留意ください。体調不良時の必要な治療や健診(検診)は、躊躇わずに受診してください。

神奈川県では「M・A・S・K」による、基本的な感染防止対策の徹底を掲げています。寒くなると、「換気・加湿」を忘れがちになりますが、基本的な感染防止対策として今一度、次の4つを念頭に置き、行動してください。

M(エム): 適切なマスク着用

A(エー):アルコール消毒

S(エス):アクリル板等でしゃへい

K(ケー): 距離と換気、冬はこれに加え、加湿

また、年末にかけて忘年会等の誘いが増えるかもしれません。しかし、大人数で長時間に及ぶ飲食は、感染リスクが高まると言われています。会食をする場合は、少人数・短時間を心がけ、飲食するとき以外にマスクを着用する等の、個々人でできる感染防止対策の徹底をお願いします。

みなさんの行動は、今後の本学の授業の在り方の一因になり得ます。ぜひ適切な感染防止対策を確実に行いながら、冬休みを過ごしてください。

学内でみなさんの元気な顔に会えるのを楽しみにしています。 何卒ご協力のほど、よろしくお願いします。

\_\_\_\_\_

新型コロナウイルス感染症に関する本学の対応については、ウェブサイト(トップページ「新型コロナウイルス感染症対応について」リンク)及び Web ポータルで最新の情報を確認するようにしてください。

なお、新たな海外渡航については、不要不急の渡航の自粛をお願いします。海外から帰国した場合は、検疫 所長の指定する場所での 14 日間の待機及び国内において公共交通機関を使用しないよう要請されています。 帰国して 2 週間は体調管理に努めるようにしてください。

## <予防を徹底しましょう>

- こまめな手洗いやアルコール消毒をする
- 移動時は、混雑する時間帯は避ける
- 十分な睡眠、適度な運動やバランスのとれた食事を心がける
- 鼻水や咳が出る人が外出する際には、マスク着用と咳エチケットを忘れない